

様式第2号（第5条関係）

令和 4年 5月 16日

出張報告書

栗山町議会議員 鵜川和彦 様

栗山町議会議員

千葉清己

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和 4年 5月 12日 ~ 令和 4年 5月 13日まで
- 2 旅 行 先 東京都
- 3 目 的 全国地方議会サミット 2022
- 4 関係書類 別紙のとおり



開催概要

名称

全国地方議会サミット 2022

日時

2022 年 5 月 12 日(木曜日)13 時-18 時

2022 年 5 月 13 日(金曜日)10 時-16 時

会場

早稲田大学大隈記念講堂(リンク)

定員

会場:お申込み先着 300 名様

※新型コロナウイルス感染症対策のため会場の定員を制限して開催します。

オンライン:定め無し

参加費

議員:10,000 円(税込)

一般(市民、議会事務局職員等):5,000 円(税込)

※会場参加／オンライン参加どちらも参加費は同一です。

申込期限

2022 年 4 月 28 日(木曜日)

主催等

主催:ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会

共催:早稲田大学マニフェスト研究所

後援:全国市議会議長会、全国町村議会議長会

全国地方議会 サミット 2022

2022 05.12(木) ▶ 05.13(金) 早稲田大学大隈講堂 会場先着
オンライン配信併用 300 名様

多様な 議員、参画、 政策形成

デジタルで
広がる・つながる・深まる
議会改革

いま地方議会には、新型コロナウイルス感染症をはじめ多様な課題の解決へ向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められています。デジタル活用においては、委員会のオンライン開催に関する全国市議会議長会による参考条例が示されるなど、その機運が高まっています。また、政治分野における男女共同参画の推進も求められるなど、議会の多様性の確保への体制の整備も迫られています。専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起、発信します。是非ご参加ください。

Day1 <5/12(木)> 13:00-18:00
登壇者紹介



チーム議会で取り組む
「自己決定・自己責任」の地方自治
元三重県知事
北川 正恭



一人一人の多様な幸せを実現する
デジタル庁のミッション
デジタル大臣
牧島 かれん



住民自治と多様な議員で
構成された活力ある議会
大正大学社会学部教授
近藤 俊昭



各地からオンライン登壇も！
オンライン議会の展開事例
月刊「地方サテライト」編集主任
千葉 茂明



多様な議員の一般質問を
議会の政策形成へ
法政大学法学部教授
土山 希美枝

Day2 <5/13(金)> 10:00-16:00
登壇者紹介



コロナ2年の経験を
どう活かしていくか？
法政大学総長
廣瀬 克哉



地方議会における
男女共同参画の推進と実践
日本大学法学部教授
林 紀行



速報！議会改革度調査
ランキングとトレンド
早稲田大学マニフェスト研究所所長
中村 健



Z世代にも届く！
デジタルを活用した広報・広聴
株式会社POTETO Media代表
古井 康介



いまこそ問われる！
地方自治と議会の役割
元総務大臣
片山 善博



Z世代代表
小林 真子



Z世代副代表
吉永 一輝

※登壇者やプログラム、
開催方法等に変更になる可能性があります。

詳細プログラム
開催概要は裏面へ

主催・共催

ローカル・マニフェスト推進連盟

Manifesto Awards

早稲田大学
マニフェスト研究所

後援

全国市議会議員会
National Association of Chairpersons of City Councils

全国町村議会議員会
National Association Chairpersons of Town and Village Assemblies

全国地方議会サミット2022 プログラム

「地方自治」の未来を共に考える

<http://maniken.jp/summit/>

第 **1** 日目

2022.05.12 THU 13:00~18:00

13:00-13:10 オープニング

13:10-13:30 チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治

北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事

13:30-13:45 一人一人の多様な幸せを実現する デジタル庁のミッション

※動画出演 牧島 かれん デジタル大臣

13:50-15:00 住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授

全国市議会議長会×全国町村議会議長会×江藤 俊昭

15:10-16:45 各地からオンライン登壇も!オンライン議会の展開事例 **各地からオンライン登壇予定**

千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹/コーディネーター

清水 克士 滋賀県大津市議会 議会局長 「なぜオンラインが必要なのかー大津市議会の経験から」

岩崎 弘宜 茨城県取手市議会事務局次長 「こんなこともできる!オンラインー取手市議会デモテックへの取り組みから」

実践紹介 中野 智基 愛知県知立市議会 議長 「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」

実践紹介 松尾 徳晴 福岡県春日市議会 議長 米丸 貴浩 福岡県春日市議会議員/広報広聴委員長

「市民とつながるー『議員と語ろう 議会報告会』オンライン」

※ほか依頼中

16:55-17:55 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ **各地からオンライン登壇予定**

土山 希美枝 法政大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 西原 浩 北海道別海町議会 議長 「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」

実践紹介 青野 敏 北海道鷹栖町議会議員 片山 兵衛 北海道鷹栖町議会議員

「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」

17:55-18:00 クロージング

2022.05.13 FRI 10:00~16:00

第 **2** 日目

10:00-10:05 オープニング

10:05-10:50 コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?

廣瀬 克哉 法政大学総長

11:00-12:00 地方議会における男女共同参画の推進と実践 **各地からオンライン登壇予定**

林 紀行 日本大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 永野 裕子 東京都豊島区議会議員 出産議員ネットワーク呼びかけ人 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」

実践紹介 高橋たい子 宮城県柴田町議会 議長 平間奈緒美 宮城県柴田町議会 副議長

「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」

昼休憩

13:00-13:45 速報!議会改革度調査ランキングとトレンド

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

13:45-14:45 Z世代にも届く! デジタルを活用した広報・広聴

古井 康介 株式会社POTETO Media 代表

小林 真子 ZEXT 代表

吉永 一輝 ZEXT 副代表

14:55-15:40 いまこそ問われる! 地方自治と議会の役割

片山 善博 早稲田大学教授/元総務大臣

15:40-16:00 サミット宣言・クロージング

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

政務活動報告

研修先：東京都新宿区 早稲田大学大隈講堂

研修日：2022年5月12日～13日 13:00～16:00

研修者：千葉 清己（外に全国から約100名の議員等が参加、また約200名がオンライン参加）

研修内容：全国地方議会サミット2022「多様な議員、参画、政策形成」

- ・基調講演『チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治』
北川正恭（早稲田大学名誉教授）
- ・オンライン講演「デジタル庁のミッション」
牧島かれん（デジタル大臣）
- ・パネルディスカッション「住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会」
江藤俊昭（大正大学社会共生学部教授）
寺沢さおり（長野市議会議長）
伊波篤（沖縄県読谷村議会議長）
- ・議会セッション「オンライン議会の展開事例」
千葉茂明（月間ガバナンス編集主幹／コーディネーター）
清水克士（大津市議会議会会議長）
岩崎弘且（取手市議会事務局次長）
中野智基（愛知県知立市議会議長）
松尾徳晴（福岡県春日市議会議長）
米丸貴浩（福岡県春日市議会議員）
- ・講演・セッション「多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ」
土山希美枝（法政大学教授）
西原浩（別海町議会議長）
青野敏（鷹栖町議会議員）
片山兵衛（鷹栖町議会議員）

2日目

- ・講演「コロナ2年の経験をどう活かしていくか」
廣瀬克哉（法政大学総長）
- ・講演・セッション「地方議会における男女共同参画の推進と実践」
林紀行（日本大学教授／コーディネーター）
永野裕子（出産議員ネットワーク代表・東京都豊島区議会議員）
高橋たい子（宮城県柴田町議会議長）
平間奈緒美（宮城県柴田町議会副議長）



- ・講演・セッション「速報！議会改革度調査ランキングとトレンド」
中村健（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）
- ・講演・セッション「Z世代にも届く！デジタルを活用した広報・広聴」
古井康介（POTETO Media 代表）
小林真子（ZEXT代表）
吉永一輝（ZEXT副代表）
- ・講演「いまこそ問われる！地方自治と議会の役割」
片山善博（早稲田大学教授）
- ・総括・宣言
北川正恭早稲田大学名誉教授

感想

議会の多様性の重要性が確認出来た会議だった。

また、女性議員の悩みも提示されたが、「栗山町議会は関係ない。」ではなく、女性が議員になれる環境整備が重要だと思う。

特にTwitterの使い方が住民の関心を引くことがわかったのでこれからはTwitterも活用して行きたい。